

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
1	0003	43.18102, 144.26736	九間橋	キュウケン キョウ	幌呂幹線	2	鋼溶接橋, 鋼 溶接橋	I 桁 (合成), I 桁 (合 成)	40.00	10.90	10.00	1974	48	2021	I	I	I	I	II	I	II	予保全の観点から、支承部の補修を実施することが望ましい。その他、床版、主桁、横桁、床版、下部工、防護柵、地覆、排水装置、舗装については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	I	I	II	II	伸縮装置排水管の脱落は再設置が望ましい。
2	0004	43.18472, 144.31188	下雪裡橋	シモセツリ キョウ	中幌呂下雪裡線	1	鋼溶接橋	I 桁 (合成)	24.00	7.00	6.00	1975	47	2021	I	I	I	I	III	I	III	早期措置の観点から、支承部の補修を早期に実施する。その他、主桁、横桁、対傾構、床版、下部工、防護柵、伸縮装置、防護柵、地覆、排水装置、舗装については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	I	II	I	II	支承モルタルについてはモルタル補修が望ましい。地覆・防護柵については、利用者被害対策として必要に応じて維持補修が考えられる。
3	0009	43.23641, 144.26450	支幌呂橋	シホロロキョ ウ	支幌呂2号線	2	鋼溶接橋, 鋼 溶接橋	I 桁 (合成), I 桁 (合 成)	46.10	8.70	7.50	1995	27	2021	I	I	I	I	I	II	I	健全ではあるが、予保全の観点から防護柵、舗装の補修を実施することが望ましい。その他、下部工、支承部、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	II	I	II	II	下部工のひび割れ、遊離石版については、ひびわれ補修又は断面補修工が望ましい。路面の陥没については、路盤の補修が望ましい。
4	0010	43.20883, 144.25180	茂幌呂橋	モホロロキョ ウ	茂幌呂原野線	1	PC橋	プレテン中空床版	19.70	8.70	7.50	1999	23	2021	I	-	I	I	I	II	I	健全ではあるが、予保全の観点から舗装の補修を実施することが望ましい。その他、下部工、防護柵、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	-	I	I	I	I	I	I
5	0011	43.21358, 144.24450	茂幌呂1号橋	モホロロ1ゴ ウハン	茂幌呂原野線	1	PC橋	プレテン中空床版	11.90	8.70	7.50	2000	22	2021	I	-	I	I	I	II	I	健全ではあるが、予保全の観点から伸縮装置、舗装の補修を実施することが望ましい。下部工の土砂詰りは定期的な清掃が望ましい。その他、防護柵、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	-	I	I	I	I	I	I
6	0012	43.25286, 144.21027	平和橋	ハイウキョウ	茂幌呂原野線	1	PC橋	プレテンT桁	18.90	8.20	7.00	1985	37	2021	I	I	I	II	I	II	II	予保全の観点から下部工、伸縮装置、舗装の補修を実施することが望ましい。その他、床版、防護柵、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	I	I	II	I	I
7	0016	43.25675, 144.19416	林間橋	リンカイキョ ウ	平和仁々志別線	1	鋼溶接橋	I 桁 (合成)	24.10	7.00	6.00	1985	37	2021	I	I	I	I	I	II	I	健全ではあるが、予保全の観点から舗装の補修を実施することが望ましい。その他、下部工、主桁、横桁、対傾構、下部工、支承部、伸縮装置、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	I	I	II	I	I
8	0017	43.24533, 144.25805	第1基線橋	ダイイチノハシ	支幌呂10号線	1	鋼溶接橋	I 桁 (合成)	20.00	4.80	4.00	1973	49	2021	I	I	I	I	I	II	I	健全ではあるが、予保全の観点から防護柵、舗装の補修を実施することが望ましい。その他、主桁、対傾構、下部工、支承部、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	I	III	I	III	支承の補修を早期に実施する。必要に応じて主桁の塗装塗替え、地覆の補修、橋面の土砂清掃の検討が望ましい。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
9	0021	43.28041. 144.25322	大門橋	ダイモンキョウ	新幌呂茂雪裡線	1	鋼溶接橋	I桁(合成)	15.60	7.50	6.50	1979	43	2021	I	I	I	II	II	I	II	防保全の観点から下部工、支承部の補修を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、防護柵、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	II	II	I	II	下部工について、アルカリ骨材反応が見られる部分は断面修復工が望ましい。また、支承についてはモルタル補修が望ましい。
10	0026	43.21666. 144.34397	本流橋	ホンリュウキョウ	中雪裡下雪裡線	3	鋼溶接橋、鋼溶接橋、鋼溶接橋	I桁(合成)、I桁(合成)、I桁(合成)	81.60	8.70	7.50	1974	48	2021	I	I	I	II	III	III	III	早期措置の観点から、支承部、伸縮装置の補修を早期に実施する。予防保全の観点から、下部工、防護柵、舗装の補修を実施することが望ましい。主桁、横桁、対傾構、横構、床版、地覆、添架物については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	II	II	II	II	II	床版及び下部工のひび割れについてはひび割れ補修が望ましい。また、支承及び伸縮装置については、塗装塗装、伸縮取替補修を行うことが望ましい。防護柵のボルトのゆるみについては、維持による措置が望ましい。
11	0027	43.22833. 144.34766	豊生橋	ホウセイハシ	中雪裡下久蕃呂線	1	PC橋	プレテン中空床版	11.00	8.70	7.50	1986	36	2021	I	-	I	I	I	II	I	健全ではあるが、予防保全の観点から、舗装の補修を実施することが望ましい。床版、下部工、防護柵、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	-	I	I	I	II	I	舗装については打ち換え補修が望ましい。橋梁主要構造については、損傷は軽微であるため、経過観察とする。
12	0028	43.22800. 144.34880	八千代橋	ヤチヨハシ	中雪裡下久蕃呂線	1	PC橋	プレテン中空床版	13.00	8.70	7.50	1986	36	2021	I	-	I	II	I	II	II	予防保全の観点から下部工、伸縮装置の補修を実施することが望ましい。その他、床版、地覆、排水装置、舗装については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	-	I	II	I	I	II	下部工のひび割れ、遊離石灰については、ひび割れ補修又は断面修復工が望ましい。路面の凹凸については、損傷の進行に応じてすりつけが考えられる。
13	0029	43.23097. 144.38336	眺峰橋	ギョウホウキョウ	中雪裡下久蕃呂線	1	鋼溶接橋	I桁(合成)	21.80	8.70	7.50	1981	41	2021	I	I	I	I	I	II	I	健全ではあるが、予防保全の観点から舗装の補修を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、床版、下部工、防護柵、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	I	III	I	III	支承の補修又は取替えを早期に実施する。
14	0031	43.31327. 144.26500	ホロナイ2号橋	ホロナイ2ゴウキョウ	茂雪裡支雪裡線	1	鋼溶接橋	I桁(合成)	17.20	9.70	8.50	1989	33	2021	I	I	I	II	I	II	II	予防保全の観点から、下部工、伸縮装置の補修を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、床版、支承部、防護柵、地覆については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	II	I	I	II	下部工のひび割れ(コールドジョイント)については、遊離石灰の析出から、背面の貫通ひび割れの恐れがあるため、ひび割れ補修が望ましい。
15	0032	43.29094. 144.32447	支雪裡橋	シセツリキョウ	支雪裡原野線	1	PC橋	ポステン中空床版	29.40	8.70	7.50	1989	33	2021	I	-	I	I	I	II	I	健全ではあるが、予防保全の観点から伸縮装置、排水装置の補修を実施することが望ましい。その他、床版、変位制限装置、防護柵、地覆、舗装については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	-	-	I	I	I	I	I
16	0033	43.31802. 144.29569	四間橋	ヨンケンハシ	支雪裡原野線	2	RC橋	その他(RC橋)	6.90	9.60	8.60	1984	38	2021	II	-	-	II	-	I	II	予防保全の観点から主桁(頂版)、下部工(側壁)の補修を実施することが望ましい。その他、地覆、舗装、袖擁壁については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	II	-	-	II	-	I	II	頂版の鉄筋露出、側壁のひび割れ、遊離石灰については断面修復、ひび割れ補修が望ましい。

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅 員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
17	0037	43.32413, 144.29930	陸橋	ムツミキョウ	支雷裡31号線	1	PC橋	プレテン中空床版	24.60	8.70	7.50	1999	23	2021	I	-	I	I	I	I	I	健全ではあるが、床版、下部工、防護柵、地覆、排水装置、舗装については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	-	I	I	I	I	I	損傷は軽微であるため、経過観察とする。床版の遊離石灰は継続的に観察し、錆汁等の損傷の進行が確認された場合に補修の検討を実施する。
18	0042	43.22958, 144.42802	小嶋橋	コバトキョウ	暁峰下久蕃呂線	1	鋼溶接橋	I桁(合成)	27.70	7.20	6.00	1991	31	2021	I	I	I	I	I	II	I	健全ではあるが、予防保全の観点から防護柵、舗装の補修を実施することが望ましい。主桁、横桁、対傾橋、横橋、床版、支承部、地覆については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	I	I	I	I	損傷は軽微であるため、経過観察とする。防護柵のボルトのゆるみについては、維持による措置が望ましい。
19	0045	43.28763, 144.36875	宮城橋	ミヤギキョウ	久蕃呂原野線	2	鋼溶接橋, 鋼 溶接橋	I桁(合成), I桁(合 成)	40.90	8.00	7.00	1979	43	2021	I	I	I	I	III	II	III	早期措置の観点から、支承部の補修を早期に実施する。予防保全の観点から、防護柵、地覆、舗装、の補修を実施することが望ましい。主桁、横桁、床版、下部工、伸縮装置、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2016	I	I	I	I	II	II	II	支承、地覆は補修を行うことが望ましい。
														I	18	12	18	13	13	5	10	
														II	1	0	0	6	2	13	6	
														III	0	0	0	0	3	1	3	
														IV	0	0	0	0	0	0	0	
														-	0	7	1	0	1	0	0	